

# 第7回定期全国 大会に向けて



## ひろしま

郵政産業労働者ユニオン  
広島支部(広島局内)  
電話=  
PC=

郵政ユニオンは、7月5日(7日、東京で「第7回定期全国大会」を開催します。

### 全国大会の任務

第7回定期全国大会は、安倍暴走政治からの転換を求める声が渦巻くなかで開催されます。

昨年10月に行われた衆議院選挙では、自民・公明両党で3分の2を超える議席を得て、改憲に向けた動きや労働法制改悪などのさまざま悪法が数の力により押しすすめられるかに思われました。

しかし、森友・加計学園問題、政権幹部と官僚の相次ぐ不祥事など国民を欺き民主主義の

『6.16安倍退陣を求める集中行動』  
「戦争をさせない・9条壊すな」ヒロシマ総がかりは6月16日(土)午後2時より、本通り電停前にて安倍退陣を求める「大スタンディング・アピール行動」を行います。政治の腐敗と人権侵害を許さず、安倍退陣に向けた行動に参加しましょう。

根幹を揺るがす問題の発生で、国政の私物化による政治不信が衆議院選挙直後からは想像できないほど増大しており、安倍内閣退陣に向け野党6党が結束してたたかう情勢をつくりだしています。こうした政治情勢の変化は、立憲野党と市民が共闘を強めて粘り強くたたかい続けたことによるものです。



不合理な格差是正をめざした労働契約法20条裁判では、東京・大阪両地裁で勝利判決を勝ち取りました。この勝利は、郵政職場だけでなく非正規労働者全体の働き方を大きく見直し「格差」という壁を押し開く画期的な判決です。郵政ユニオンが正規・非正規組合員の力をひとつにして固く団結し道を切り拓いたこのたたかひの成果を組織拡大・強化に結びつけ、飛躍的前進を勝ちとる方針を確立することが今大会の最も大きな任務です。会社は18春闘の回答で一般職の住居手当の廃止など、20条裁判つぶしともいえる姑息な手で反撃してきていますが、本当のたた

かいをこれからです。たたかう労働組合を強く大きくして、すべての郵政関連労働者が安心して働き続けることのできる職場をつくるため、本部・地本・支部が一体となって運動を展開します。



具体的な議案は、18春闘総括はじめ、下記の内容です。

1、非正規社員の均等待遇と正社員化を求めるとりくみ  
均等待遇実現とあわせ、大会終了後に郵政最賃引き上げ要求書を提出します。

2、労働契約法20条裁判闘争の勝利をめざすとりくみ  
東西控訴審の勝利をめざし、あらゆる行動をとります。

パンフを活かすとともに、20条裁判をたたかうすべての仲間と連帯します。

3、生活と労働条件改善、職場労働者の権利を守るとりくみ  
増員要求を提出します。パワハラをはじめ職場における権利侵害や労働法令違反など日常的にチェックし、会社は是正を求めます。深夜労働改善に向けたとりくみを具体化します。  
郵便輸送プロジェクト会議を開催し、輸送関連職場の問題や課題を明らかにし、要求化をはかります。

4 反戦・平和を守るとりくみ  
労働法制改悪、改憲策動を許さないとりくみ  
国会をめぐる動きを注視し、真の働き方改革を求める政党などとの協力・協同をすすめます。

5、脱原発・原発ゼロ、震災復興に連帯したとりくみ

6、郵政公共サービスの低下を許さないとりくみ

7、組織強化・拡大のとりくみ

8、郵政労働運動の発展をめざすとりくみ

## 大会スローガン

- すべての郵政関連労働者が安心して働ける職場をつくろう
- 労契法20条裁判の勝利を力に均等待遇を勝ちとろう
- 安倍退陣！労働法制改悪に反対し、憲法9条を守ろう